

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域医薬科学類

受入れ上限数		定められている医薬科学類定員＋１名を充足する人数※
受入れ時期		２年前期開始時
受入れ対象者		令和３年度以降入学者
出願要件	入試成績	医薬科学類が指定した大学入学共通テストの科目（国語、地歴公民、数学、理科、外国語）を受験し、その合計点が、転学類出願年度の一般選抜（前期日程）による医薬科学類入学者の最低点以上であること。
	入学後の成績等	・ 出願時までに、共通教育科目の基礎科目のうち、以下の科目を修得または履修中であること。 導入科目：大学・社会生活論、データサイエンス基礎、地域概論または国際・地域概論 ＧＳ科目：１２単位以上 ＧＳ言語科目：TOEIC準備コースまたはPractical Englishコース３単位以上、EAPコース３単位以上 基礎科目：微分積分学IA、微分積分学IB（基礎科目「統計数学A」及び「統計数学B」を修得または履修中であることが望ましい。） ・ 共通教育科目のGPAの数値が2.5以上であること。
選抜方法		書類審査（入学後の学業成績、志望理由書）及び口述試験により総合的に判定する。

※ ９月３０日現在における１年次在籍者数が１９名未満の場合に選考を行う。選考の実施の有無については１１月中に公表する予定。コース配属は、既に医薬科学類に在籍している学生を優先します。